

○水生生物モニタリング調査結果一覧（真野川D）

<真野川D 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-1	○	○	○	○	○	○
D-2	○	○	○	—	○	—
D-3	○	○	○	—	○	—
D-4 a	○	○	○	—	○	—
D-4 b	○	—	○	—	—	—
D-5	○	○	○	—	○	—

<真野川D 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
D-1	37.7331°	140.9254°	H28. 10. 20	10:00	10:10	18.0	17.6	砂混礫	2.5Y3/2	なし	0.21	>50		
D-2	37.7095°	140.9566°		11:18	11:25	18.1	18.3	砂混礫	2.5Y4/3	なし	0.41	>50		
D-3	37.7051°	140.9623°		13:03	13:18	18.5	19.3	砂混礫	2.5Y3/3	なし	0.52	>50		
D-4 a	37.7308°	140.9081°		08:35	08:46	15.5	15.4	砂混礫	2.5Y4/2	なし	0.34	>50		
D-4 b	37.7312°	140.9096°		09:20	—	15.4	—	—	—	—	0.36	>50		
D-5	37.7214°	140.8889°		07:50	08:00	14.6	14.8	砂	2.5Y4/3	なし	0.50	>50		

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-1	37.7331°	140.9254°	H28. 10. 20	10:00	7.7	<0.5	2.4	11.7	9.3	0.05	1.2	<1	0.8	0.0020	0.012	0.0010
D-2	37.7095°	140.9566°		11:18	7.5	0.5	2.8	10.2	11.3	0.06	1.3	1	1.6	0.0018	0.010	—
D-3	37.7051°	140.9623°		13:03	7.3	0.5	2.5	11.0	11.9	0.06	1.1	2	1.4	0.0019	0.011	—
D-4 a	37.7308°	140.9081°		08:35	7.5	<0.5	2.3	10.2	9.2	0.05	1.0	<1	0.9	0.0025	0.014	—
D-4 b	37.7312°	140.9096°		09:20	7.6	<0.5	2.4	10.7	9.1	0.05	1.0	<1	0.9	0.0025	0.014	—
D-5	37.7214°	140.8889°		07:50	7.6	<0.5	2.6	10.5	8.2	0.05	1.2	<1	1.2	0.0050	0.026	—

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
D-1	37.7331°	140.9254°	H28. 10. 20	10:10	7.1	353	18.2	2.1	2.1	2.719	20.2	20.3	45.8	10.7	0.4	2.6	0.66	9.5	63	350	1.0
D-2	37.7095°	140.9566°		11:25	7.1	350	16.5	1.4	1.7	2.719	43.7	26.6	23.8	3.9	0.1	1.9	1.7	19	29	150	—
D-3	37.7051°	140.9623°		13:18	7.1	351	14.0	1.4	1.7	2.712	53.0	26.8	15.8	3.0	0.3	1.1	2.2	9.5	32	220	—
D-4 a	37.7308°	140.9081°		08:46	7.1	343	15.7	1.8	2.2	2.718	41.2	35.0	21.4	1.5	0.2	0.7	1.6	9.5	52	330	—
D-5	37.7214°	140.8889°		08:00	7.2	343	17.2	1.8	1.9	2.753	30.9	29.7	35.5	2.7	0.1	1.1	1.1	9.5	54	380	—

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
D-3	-	37.7051°	140.9623°	H28.9.30	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	2	0.089	未成魚/成魚	不明	内臓除去	34.6	4.6	30	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	8	0.087	未成魚/成魚	-	-	14.4	2.4	12	-
D-4b	-	37.7312°	140.9096°	H28.10.20	藻類・植物	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.013	-	-	-	282	42	240	-
					藻類・植物	単子葉植物	イトモ	ヒルムシロ	<i>Potamogeton berchtoldii</i>	イトモ	-	0.21	-	-	-	153	23	130	-
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	63	0.075	成体	-	-	22.4	3.4	19	-
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	238	0.047	成体	-	-	33.1	4.1	29	-
					軟体動物	二枚貝	イシカイ	イシカイ	<i>Inversiunio yokohamensis</i>	ヨコハマシジラガイ	11	0.047	成体	-	軟体部	94	14	80	-
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワナナ	30	0.030	成体	-	軟体部	364	54	310	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	3	0.14	未成魚/成魚	不定形残渣	内臓除去	30.3	4.3	26	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	5	0.064	未成魚/成魚	-	-	26.1	4.1	22	-
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ	2	0.11	未成魚/成魚	-	-	49.9	5.9	44	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	18	0.057	未成魚/成魚	-	-	54.4	9.4	45	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius sp. CB</i>	シマヨシノボリ									
					粗粒状有機物	-	-	-	-	-	-	0.24	-	-	-	21.4	3.4	18	-

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。